

2024年2月14日

2023年12月期 第4四半期決算説明資料

2023年第4四半期決算 サマリー・トピックス	P.3
補足資料	P.12
1. 2023年第4四半期決算 連結ハイライト	P.13
2. 2023年第4四半期決算 セグメント別	P.16
3. 2023年通期決算	P.26
(巻末) 参考データ	

本資料の掲載データについて

経営成績の分析について

本資料では、「短信ベース」と「実質ベース」の2通りで経営成績を示しており、増減要因などの分析情報は実質ベースで記載（前四半期比分析は除く）

・短信ベース…連結財務諸表と同一あるいは整合の取れた数値であり、決算短信で開示している数値

・実質ベース…短信ベースから、為替影響や一過性要因（補助金等・M&A関連費用・新規連結影響など）を除外して算出した数値。前期からの実質的な収益変化を表す

	短信ベース	実質ベース
適用為替レート	当該期四半期レート	今期・前期ともに前期四半期レート
一過性要因 (補助金等・M&A関連費用・新規連結影響など)	含む	除く

為替レート

	損益計算書 (期中平均レート)				連結財務状態計算書 (期末日レート)					(ご参考) 為替感応度 (目安)				
	2022年				2023年				2024年	2022年	2023年	1円当たりの影響額(2023年通年換算)		
	1Q累計	2Q累計	3Q累計	通期	1Q累計	2Q累計	3Q累計	通期	通期予想	12月末	12月末	売上収益	営業利益	
円/米ドル	117.8	124.5	129.5	132.1	133.4	136.5	139.6	141.2	141.2	132.7	141.8	米ドル	c.7億円	c.1億円
円/人民元	18.6	19.1	19.5	19.5	19.4	19.6	19.7	19.9	19.9	19.0	19.9	人民元	c.275億円	c.33億円
円/豪ドル	85.2	88.9	90.7	91.2	91.2	91.6	92.7	93.6	93.6	89.6	96.9	豪ドル	c.24億円	c.3億円
円/ユーロ	131.6	135.2	136.6	138.5	144.0	147.9	151.2	153.2	153.2	141.4	157.1			
円/トルコリラ*	8.4	8.3	7.8	7.1	7.0	5.6	5.5	4.8	4.8	7.1	4.8			
円/インドネシアルピア	0.0082	0.0086	0.0088	0.0088	0.0089	0.0091	0.0092	0.0093	0.0093	0.0085	0.0092			

*超インフレ会計の適用に伴い、期末日レートを適用

用語集

・CCM	: Computerized Color Matching (自動調色機)	・CC	: Construction Chemicals (建設化学品)
・ETICS	: External Thermal Insulation Composite System (断熱材)	・NPCS	: 日本ペイントコーポレートソリューションズ
・SAF	: Sealants, Adhesives & Fillers (密封剤・接着剤・充填剤)	・c.	: Circa (約)

1. 2023年第4四半期の決算概況～増収・増益・マージン改善～

2023年4Q※1



(短信ベース)

(億円)	実績	YoY
売上収益	3,567	+8.4%
営業利益	371	+23.5%
営業利益率	10.4%	+1.3pt

(実質ベース)

(億円)	実績	YoY
売上収益	3,481	+6.0%
営業利益	356	+11.1%
営業利益率	10.2%	+0.5pt

◆ 短信ベース

- 建築用を中心とした販売数量の増加や製品値上げの浸透などにより、+8.4%増収
- 原材料費率の改善により、売上総利益率は前年同期比で+2.2pt改善
- トルコにおいて引き続き超インフレ会計を適用（4Q影響は売上収益c.-18億円、営業利益c.-11億円）
- 営業利益は、増収効果や売上総利益率の改善などにより、+23.5%増益
- 営業利益率は10.4%と、前年同期から+1.3pt改善（実質ベースでも+0.5pt改善）
- 日本においても、自動車生産台数の回復、製品値上げの浸透などにより、利益率は前年同期比+10.3pt改善

◆ 実質ベース

- 中国の建築用は、TUCにおいてマーケティング活動や3～6級都市における力強い成長で数量が伸長し、+8%増収。TUBにおいては、不動産市場が依然として低迷するも、住宅分野以外の事業拡大が貢献し、-1%減収
- 中国全体の営業利益は、増収効果や原材料費率の改善も、物流費や広告宣伝費の増加により、減益
- 建築用は、数量成長や製品値上げが浸透した結果、NIPSEA・DuluxGroupで増収
- 自動車用は、生産台数の回復が続いたことで、日本・米州で増収

売上収益 YoY分析

塗料・コーティング事業			塗料周辺事業	為替影響	新規連結影響
販売数量	価格/ミックス	塗料事業 (その他)※2			
c. +4%	c. -1%	c. +1%	c. +1%	c. +2%	c. +1%

2. 2023年通期の決算概況～売上収益・営業利益ともに過去最高～

2023年通期



(短信ベース)

(億円)	実績	YoY
売上収益	14,426	+10.2%
営業利益	1,687	+50.8%
営業利益率	11.7%	+3.2pt
当期利益※1	1,185	+49.2%
EPS	50.45	+49.2%

(実質ベース)

(億円)	実績	YoY
売上収益	14,183	+8.4%
営業利益	1,577	+29.7%
営業利益率	11.1%	+1.8pt

◆ 短信ベース

- ・【売上収益:過去最高】建築用を中心とした販売数量の増加や製品値上げの浸透、新規連結影響、為替影響もあり、増収。11月発表の業績予想値(1兆4,500億円)を概ね達成
- ・【営業利益:過去最高】トルコにおける超インフレ会計の適用も、増収効果や売上総利益率の改善などにより、増益。11月発表の業績予想値(1,680億円)を達成
- ・【当期利益・EPS】増収増益効果により、当期利益、EPSともに業績予想値(1,150億円、48.97円)を超過

◆ 実質ベース

- ・新規連結効果や補助金、M&A費用などの一過性要因を除外した上でも、増収増益を達成

<主な要因>

- ↑ NIPSEA中国のTUCは、製品値上げの浸透や3～6級都市での販売好調により、+13%増収
- ↑ Betek Boya社は、インフレに対応した製品値上げの浸透やブランド施策の奏功などにより、増収
- ↑ DuluxGroup社は、製品値上げの浸透やプロ向け市場での販売好調により、増収
- ↑ 自動車用は、生産台数の回復が続いたことで、日本・米州で増収
- ↓ NIPSEA中国のTUBは、軟調な不動産市場の影響を引き続き受けたことで、-7%減収

売上収益 YoY分析

塗料・コーティング事業			塗料周辺事業	為替影響	新規連結影響
販売数量	価格/ミックス	塗料事業 (その他)※2			
c. +5%	c. +1%	c. +1%	c. +2%	c. +1%	c. +1%

3. 2024年通期 業績予想～売上・営業利益ともに過去最高を更新する見込み～

2024年 業績予想



(短信ベース)

(億円)	予想	YoY
売上収益	16,000	+10.9%
営業利益	1,840	+9.0%
営業利益率	11.5%	-0.2pt
税引前利益	1,740	+7.7%
当期利益 ^{※1}	1,240	+4.7%
EPS	52.80円	+4.7%
年間配当金	15円	+1円

◆ 概要

- 2024年は、各地域での積極的なシェア拡大施策や周辺事業の強化による既存事業成長 (c.+7～7.5%) に加え、新規連結影響 (c.+3.5～4%) などにより、売上収益は1兆6,000億円 (+10.9%) と過去最高を見込む
- 原材料市況は各国・地域で価格動向が異なる中、原材料費率は若干低減する想定
- 増収効果などにより、営業利益も1,840億円 (+9.0%) と過去最高を予想
- 為替レートは、2023年実績レートを採用
- EPSは52.80円 (前期比+4.7%)、年間配当金は15円 (前期比+1円) をそれぞれ予想

◆ 売上収益 (前期比+10.9%)

- 建築用市場は、先進国を中心に前期並みの推移を想定。中国TUC市場は塗り替え需要の拡大などを背景に成長する見通し。中国TUB市場は新築住宅市場の先行き不透明感を背景に前期並みを想定
- 自動車用は、前期並みの自動車生産台数を見込む
- 新規連結影響は、カザフスタンのAlina社 (通年寄与)、インド2社 (NPI社・BNPA社) (6ヵ月寄与) を含む

◆ 営業利益 (前期比+9.0%)

- 2023年の一過性損益 (補助金など) c.+85億円の剥落、および中国における引当金の大幅減少を前提
- 上記をベースに、既存事業でc.+7.5～8%、新規連結影響でc.+3.5～4%の増益を見込む

		既存事業成長	新規連結影響
売上収益	+10.9%	c. +7～7.5%	c. +3.5～4%
営業利益	+11% ^{※2}	c.+7.5～8% ^{※2}	c.+3.5～4%

4. 2024年通期 業績予想の諸前提 (1)

		売上収益		営業利益率		定性情報
		2023年実績 (短信ベース/億円)	2024年予想 (現地通貨ベース)	2023年実績 (短信ベース/%)	2024年予想 (現地通貨ベース)※	
日本	セグメント合計	2,015	+0~5%	9.5%	→	
	自動車用	421	-5%前後			自動車生産台数は前期並みにとどまると予想し、若干の減収を見込む
	汎用	485	+5~10%			DXを活用した顧客開拓・販売強化や高機能差別化製品の開発・拡販などにより、市況を上回る増収を見込む
	工業用	397	+5%前後			市況回復や顧客開拓、高機能製品の開発・拡販により、増収を見込む
NIPSEA 中国	セグメント合計	4,827	+5~10%	12.5%	→	
	汎用 (TUC)	4,082	+15%前後			販売チャンネルと顧客ネットワークの拡大・強化を図り、特に3~6級都市での成長とシェア拡大により、増収を見込む
	汎用 (TUB)		+0~5%			塗り替え市場でのシェア拡大と、インフラ、低価格住宅、政府関連プロジェクトからの収益多様化によって、増収を見込む
	自動車用	504	+5%前後			自動車部品事業やEV (電気自動車) 基幹部品事業の拡大や、戦略顧客との関係強化により、増収を見込む
NIPSEA 中国以外	セグメント合計	2,888	+10~15%	17.4%	→	
	マレーシアグループ シンガポールグループ タイグループ		+5~10%		→	トータル・コーティング・コンストラクション・ソリューションの推進や、ブランド・リーダーシップの確立、販売ネットワークの強みを生かした塗料周辺事業の拡大・成長により、増収を見込む
	PT Nipsea社 (インドネシア)	609	+5~10%	32.9%	→	CCMの普及・拡大や製品ラインアップの強化、インドネシア全域での流通拠点の拡大・増加、ツール・アクセサリ・SAFなどのトータル・コーティング・ソリューションの提供により、増収を見込む
	Betek Boya社 (トルコ)	752	+15%前後	10.9%	→	ツールやアクセサリなどの塗料周辺分野の拡大や、プレミアム市場におけるポジション強化に向けたブランドイメージ・ポートフォリオの強化により、増収を見込む

4. 2024年通期 業績予想の諸前提 (2)

		売上収益		営業利益率		定性情報
		2023年実績 (短信ベース/億円)	2024年予想 (現地通貨ベース)	2023年実績 (短信ベース/%)	2024年予想 (現地通貨ベース)※	
DuluxGroup	セグメント合計	3,604	+10%前後	9.6%	→	
	DGL (太平洋)	2,225	+10%前後	12.8%	→	市況は前期並みとなる中で、既存事業の成長は+5%前後を見込む。これに、2023年に実施した現地の小規模な事業買収を上乗せする計画
	DGL (欧州)	1,379	+10%前後	4.4%	↗	既存事業の成長は+5%前後を見込み、2023年に買収したNPT社を上乗せする計画。営業利益ベースでは、主に粗利率の改善によって、増益を見込む
米州	セグメント合計	1,092	+5%前後	6.5%	→	
	自動車用	409	+0~5%			自動車生産台数の回復と製品値上げの浸透などにより、増収を見込む
	汎用	664	+5~10%			2023年に影響を被った悪天候を見込まず、米国経済や住宅市場の回復により、増収を見込む

新規連結影響 ※2022年実績・2023年実績はプロフォーマ値 (未監査)。2024年予想については、NPI社・BNPA社は12ヵ月寄与した場合の予想。いずれも1INR=1.74円、1KZT=0.31円で算出

	売上収益			営業利益率			定性情報
	2022年実績 (億円)	2023年実績 (億円)	2024年予想 (現地通貨ベース)	2022年実績 (%)	2023年実績 (%)	2024年予想 (現地通貨ベース)※	
Alina社 (カザフスタン)	182	229	+5~10%	22.8%	20.2%	→	Betek Boya社の戦略と足並みを揃えながら、幅広い価格帯でのブランド提供を通じた塗料事業でのさらなる成長により、増収を見込む
NPI社 (インド)	370	381	+10~15%	0.3%	4.5%	→	ブランド強化策や販売チャネルの拡充を通じて、現在重点的に展開している州内の全都市でシェア拡大することにより、増収を見込む
BNPA社 (インド)	45	58	+0~5%	2.7%	6.4%	→	OEM分野における既存事業の拡充とEV (電気自動車) 市場への注力により、増収を見込む

5. 原材料市況・当社状況

市場動向を引き続き注視しつつ、原材料費率の若干低減を見込む

2023年4Q

- OPECプラスにおける減産調整失敗や、長引く中国・欧州の経済不振、米国経済の景気後退懸念などを背景とした需要期待の剥落などにより、原油価格は9月から2割下落。ナフサスポット価格も同様の傾向を示す
- 国内では、化学メーカーの業績不振を理由として採算重視の姿勢を強化しており、価格の値上げや維持を強めている
- 原材料費率は、米州Dunn-Edwards社以外で全て低下
- その結果、売上総利益率は前年同期比で+2.2pt改善、前四半期比でも+0.9pt改善

2024年1Q以降

- 2023年4Qの原油市況の下落を背景に、2024年1Qの国産ナフサ価格は7万円を割る見通しだったものの、中東リスクの再燃によって7万円台で再び推移
- 世界経済の状況改善は見通せず、原油・ナフサともに需給面では不振が継続
- 当社としては、市場動向を引き続き注視しつつ、原材料費率の若干低減を見込む

◆ 売上総利益率

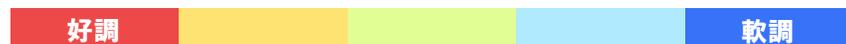
2022年1Q	2022年2Q	2022年3Q	2022年4Q				2022年通期
37.6%	36.1%	37.0%	38.4%				37.2%
2023年1Q	2023年2Q	2023年3Q	2023年4Q	前年同期比	前四半期比	2023年通期	
39.3%	40.0%	39.7%	40.6%	+2.2pt	+0.9pt	39.9%	

6. 市況・事業環境

2024年の自動車・建築市場は、概ね前期並みを想定

		日本	NIPSEA中国		DGL (太平洋)	DGL (欧州)	米州
2023年 第4四半期	自動車	➡	↘				↻
	建築	➡	↻ TUC	➡ TUB	➡	➡	➡
2024年 第1四半期 見通し	自動車						
	建築		TUC	TUB			
2024年 通期 見通し	自動車						
	建築		TUC	TUB			

■市況(前年同期比)



■業況(市場対比)*



※当社推定

7. 主要セグメントの決算概況

(億円)		短信ベース		実質ベース		概要
		23年4Q	YoY	23年4Q	YoY	
日本	売上収益	545	+6.1%	543	+5.8%	汎用と工業用が前期並みとなる中、主に自動車用で販売が好調だったことから、増収
	営業利益	67	+577.7%	66	+108.8%	自動車用の増収効果に加え、原材料費率の改善や販管費の抑制により、増益
NIPSEA 中国	売上収益	1,097	+7.4%	1,051	+3.5%	軟調な不動産市場の影響を受けTUBで減収となるも、3～6級都市において力強い成長が見られたTUCの増収により、増収
	営業利益	98	+0.9%	73	-22.5%	増収効果や原材料費率の改善も、物流費や広告宣伝費の増加により、減益
NIPSEA 中国 以外	売上収益	700	+3.8%	753	+11.7%	ベトナム事業やタイ自動車用事業の軟調も、マレーシアグループやインドネシア、トルコで製品値上げが浸透したことにより、増収
	営業利益	135	+4.6%	134	+4.2%	増収効果や、製品値上げの浸透による原材料費率の改善により、増益
DGL (太平洋)	売上収益	602	+8.2%	577	+3.8%	既存事業は軟調な市況の影響を受けるも、現地で実施した小規模な事業買収により、増収
	営業利益	71	+5.8%	75	+9.1%	粗利率の改善やマーケティング活動費の計上時期を2024年上期にずらしたことで、増益
DGL (欧州)	売上収益	340	+22.7%	287	+3.4%	軟調な市場の影響を受けてフランスや英国で販売数量が伸び悩むも、南中欧諸国で販売が伸びたことで、増収
	営業利益	-8	-	-0	-	欧州の冬季シーズン到来による季節性要因も、粗利率の改善により、赤字幅縮小
米州	売上収益	284	+14.0%	270	+8.6%	主に自動車用で販売が好調だったことから、増収
	営業利益	16	+95.0%	15	+89.9%	自動車用の増収効果や製品値上げの浸透に伴う原材料費率の改善、汎用の販管費削減などにより、増益

8. 主なトピックス

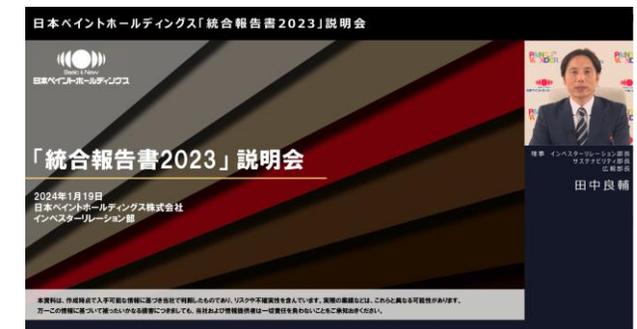
カザフスタンの塗料・ドライミックスモルタル材（塗料周辺）メーカー Alina社の買収完了（1月18日発表）

- NIPSEAグループを通じて、Alina社の株式のうち75%の取得を完了。
残り25%の株式は、3年後もしくは相手先との合意により早期に取得可能
- Alina社の知見に加え、Betek Boya社などのパートナー会社とのシナジーを通じて、カザフスタンをはじめとした中央アジア市場やCC分野でのシェア向上を目指す



「統合報告書2023」説明会を実施（1月19日開催）

- 2023年9月末に発行した「統合報告書2023」を巡って、当社として初めてとなる説明会を実施
- 特に着目していただきたいポイントをピックアップして解説することで、「株主価値最大化（MSV）」実現に向けた戦略的な取り組みを紹介
- 説明会などを通じて得られたご意見やご要望を「PERの最大化」の一助にするとともに、2024年度版の企画・制作の糸口とすることを企図



補足資料

1. 2023年第4四半期決算 連結ハイライト … P.13
 2. 2023年第4四半期決算 セグメント別 … P.16
 3. 2023年通期決算 … P.26
- (巻末) 参考データ

1. 2023年第4四半期決算 連結ハイライト

1-1. 決算ハイライト (連結)

(億円)

	短信ベース			実質ベース			
	2022年 4Q ※1	2023年 4Q	YoY (%)	2022年 4Q ※1	2023年 4Q	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	3,291	3,567	8.4%	3,285	3,481	196	6.0%
営業利益	301	371	23.5%	320	356	36	11.1%
営業利益率	9.1%	10.4%	1.3pt	9.7%	10.2%	-	0.5pt
EBITDA	431	518	20.3%	-	-	-	-
EBITDAマージン	13.1%	14.5%	1.4pt	-	-	-	-
税引前利益	249	345	38.6%	268	324	56	20.9%
四半期利益※2	247	250	1.2%	260	238	-23	-8.7%

主な一過性要因 (為替影響を除く、短信ベース・実質ベースの差)

※詳細は巻末の参考データ「調整項目の内訳」を参照

2022年4Q

売上収益 -

営業利益 ・日本:特別退職金 c.-22

2023年4Q

売上収益 ・DGL (欧州):NPT社の新規連結影響 +24

営業利益 ・NIPSEA中国:補助金等 +20
 ・DGL (欧州):NPT社の新規連結影響 (PPA (一過性費用) 含む) -0
 ・DGL (欧州):Craig & Roselにおける減損損失 -6

主な増減要因

<売上収益>

- 販売数量の増加や製品値上げが浸透している建築用 (NIPSEA・DuluxGroup) に加えて、自動車生産台数の回復が続いた自動車用 (日本・米州) で増収

<営業利益>

増収効果や原材料費率の改善などにより、増益

1-2. 決算ハイライト (セグメント別)

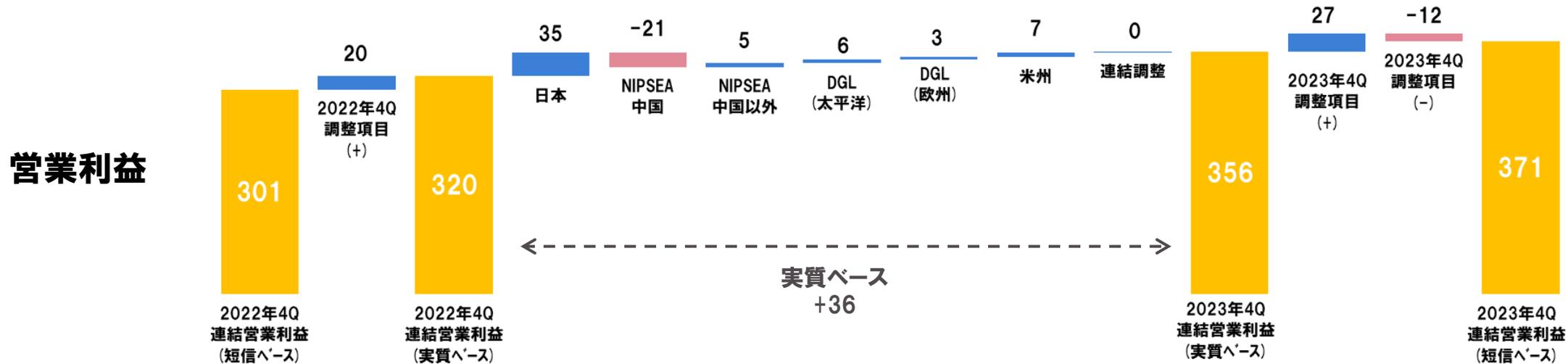
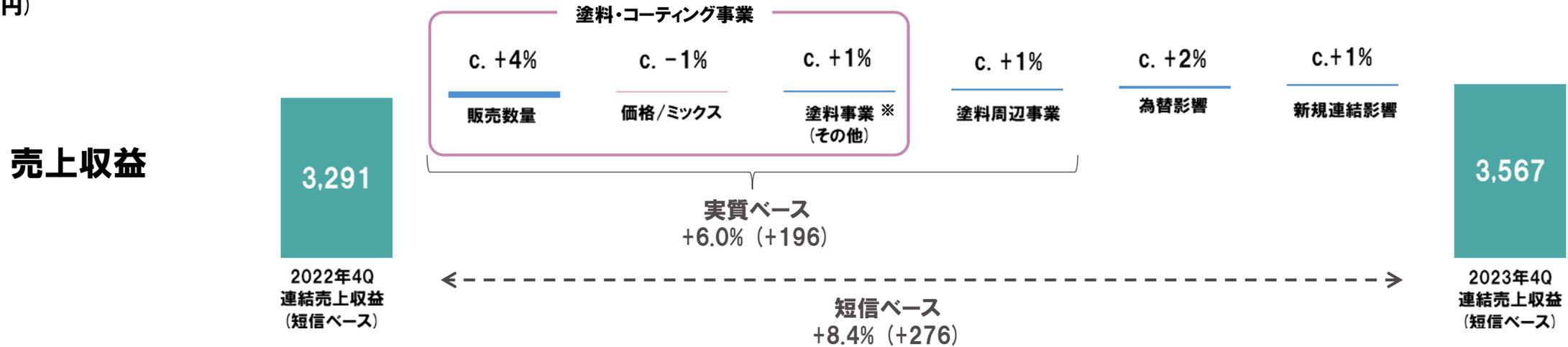
(億円)

		短信ベース			実質ベース			
		2022年 4Q*	2023年 4Q	YoY (%)	2022年 4Q*	2023年 4Q	YoY (額)	YoY (%)
日本	売上収益	513	545	6.1%	513	543	30	5.8%
	営業利益	10	67	577.7%	32	66	35	108.8%
NIPSEA	売上収益	1,696	1,797	6.0%	1,690	1,804	115	6.8%
	営業利益	226	233	3.0%	222	207	-16	-7.0%
DuluxGroup	売上収益	833	942	13.0%	833	864	31	3.7%
	営業利益	64	63	-2.0%	66	75	9	13.6%
米州	売上収益	249	284	14.0%	249	270	21	8.6%
	営業利益	8	16	95.0%	8	15	7	89.9%
調整	売上収益	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-8	-8	-	-8	-8	0	-
合計	売上収益	3,291	3,567	8.4%	3,285	3,481	196	6.0%
	営業利益	301	371	23.5%	320	356	36	11.1%

2. 2023年第4四半期決算 セグメント別

2-1. 売上収益・営業利益分析

(億円)



2-2. 日本

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2022年 4Q	2023年 4Q	YoY (%)	2022年 4Q	2023年 4Q	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	自動車用	100	112	12.3%	100	112	12	12.3%
	汎用	127	127	-0.4%	127	127	-0	-0.4%
	工業用	105	105	0.1%	105	105	0	0.1%
	ファインケミカル	21	23	8.8%	21	23	2	8.8%
	その他 ^{※1}	160	178	11.1%	160	176	16	9.9%
	合計	513	545	6.1%	513	543	30	5.8%
営業利益		10	67	577.7%	32	66	35	108.8%
営業利益率		1.9%	12.2%	10.3pt	6.2%	12.2%	-	6.0pt

主な一過性要因 (為替影響を除く、短信ベース・実質ベースの差)

※詳細は巻末の参考データ「調整項目の内訳」を参照

2022年4Q

▶ 営業利益
特別退職金 c.-22

2023年4Q

-

主な増減要因

<売上収益>

- 自動車用:自動車生産台数の回復(前年同期比+12%^{※2})が続いたことから、増収
- 汎用 :製品値上げの浸透も、物価高騰に伴う消費控えや低価格製品ニーズの高まりの影響を受けたことから、前期並み
- 工業用 :製品値上げの浸透が進んだものの、市況が低調に推移したことで、前期並み

<営業利益>

自動車用の増収効果に加え、原材料費率の改善や販管費の抑制により、増益

2-3. NIPSEA中国

(億円)

	短信ベース			実質ベース			
	2022年 4Q	2023年 4Q	YoY (%)	2022年 4Q	2023年 4Q	YoY (額)	YoY (%)
自動車用	173	149	-13.6%	151	144	-7	-4.8%
汎用	781	888	13.8%	796	850	54	6.8%
工業用	63	55	-12.4%	62	53	-10	-15.4%
その他 ^{※1}	6	5	-21.3%	6	4	-1	-24.2%
合計	1,022	1,097	7.4%	1,015	1,051	36	3.5%
営業利益	97	98	0.9%	94	73	-21	-22.5%
営業利益率	9.5%	8.9%	-0.6pt	9.2%	6.9%	-	-2.3pt

主な一過性要因 (為替影響を除く、短信ベース・実質ベースの差)

※詳細は巻末の参考データ「調整項目の内訳」を参照

2022年4Q

▶営業利益
補助金等 +6 貸倒引当金 -3

2023年4Q

▶営業利益
補助金等 +20

主な増減要因

<売上収益>

- 自動車用:中国全体の自動車生産台数は増加(前年同期比+16%^{※2})したものの、日系・欧州系自動車メーカーの台数減少により、減収
- 汎用 :TUCは、3~6級都市における力強い成長により、+8%増収。TUBは、依然軟調な不動産市場の影響を受けたものの、住宅分野以外の事業拡大が貢献し、-1%減収
- 工業用 :コイル事業や粉体塗料事業、防食用事業の低迷により、減収

<営業利益>

増収効果や原材料費率の改善も、物流費や広告宣伝費の増加により、減益

2-4. NIPSEA中国以外^{※1}

(億円)

	短信ベース			実質ベース			
	2022年 4Q	2023年 4Q	YoY (%)	2022年 4Q	2023年 4Q	YoY (額)	YoY (%)
いずれもトルコの超インフレ会計適用後の数値							
売上収益	674	700	3.8%	674	753	79	11.7%
営業利益	129	135	4.6%	129	134	5	4.2%
営業利益率	19.1%	19.3%	0.1pt	19.1%	17.8%	-	-1.3pt

主な一過性要因 (為替影響を除く、短信ベース・実質ベースの差)

※詳細は巻末の参考データ「調整項目の内訳」を参照

2022年4Q

-

2023年4Q

-

主な増減要因

<売上収益>

- マレーシアGr : マレーシアやタイ(汎用)、フィリピン、塗料周辺事業を手掛けるCMI社などの成長により、増収
- シンガポールGr: ベトナムが軟調に推移したものの、シンガポール、スリランカが好調に推移したことで、増収
- タイGr : 自動車補修用が堅調も、自動車生産台数の減少(前年同期比-13%^{※2})により、減収

<営業利益>

増収効果に加え、製品値上げの浸透による原材料費率の改善により、増益

2-5. PT Nipsea社 (インドネシア)・Betek Boya社 (トルコ)

(億円)

		短信ベース			実質ベース			
		2022年	2023年	YoY	2022年	2023年	YoY	YoY
		4Q	4Q	(%)	4Q	4Q	(額)	(%)
PT Nipsea社 (インドネシア)	売上収益	137	161	17.4%	137	148	11	7.7%
	営業利益	54	55	1.2%	54	50	-4	-7.0%
	営業利益率	39.5%	34.0%	-5.4pt	39.5%	34.1%	-	-5.4pt
	営業利益率*	40.0%	34.5%	-5.5pt	40.0%	34.5%	-	-5.4pt

いずれも超インフレ会計適用後の数値

		短信ベース			実質ベース			
		2022年	2023年	YoY	2022年	2023年	YoY	YoY
		4Q	4Q	(%)	4Q	4Q	(額)	(%)
Betek Boya社 (トルコ)	売上収益	168	122	-27.5%	168	205	37	22.0%
	営業利益	28	9	-67.6%	28	16	-13	-45.2%
	営業利益率	16.8%	7.5%	-9.3pt	16.8%	7.5%	-	-9.2pt

超インフレ会計による影響額 (億円)

2022年	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上収益	c.+10	c.+20	c.+10	c.-21	c.+19
営業利益	c.-13	c.-20	c.-14	c.-17	c.-64
2023年	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上収益	c.+2	c.-52	c.+80	c.-18	c.+12
営業利益	c.-14	c.-15	c.-14	c.-11	c.-52

主な増減要因

<売上収益>

- PT Nipsea社 (インドネシア) : 販売数量の増加や製品値上げ効果、販売網の拡大、代理店の拡充、CCMの普及、主に汎用の成長により、増収
- Betek Boya社 (トルコ) : インフレなどへの対応による製品値上げやブランド戦略の奏功により、増収

<営業利益>

- PT Nipsea社 (インドネシア) : 増収効果と原材料費率の改善も、物流費や広告宣伝費の増加により、減益
- Betek Boya社 (トルコ) : 原材料費率の大幅改善も、広告宣伝費などの販管費の増加により、減益

2-6. DGL (太平洋)

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2022年 4Q	2023年 4Q	YoY (%)	2022年 4Q	2023年 4Q	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	汎用	291	311	6.7%	291	298	7	2.4%
	工業用	24	26	9.1%	24	25	1	4.7%
	塗料周辺	241	265	9.9%	241	254	13	5.5%
	合計	556	602	8.2%	556	577	21	3.8%
営業利益		67	71	5.8%	69	75	6	9.1%
営業利益率		12.1%	11.8%	-0.3pt	12.4%	13.0%	-	0.6pt
営業利益率*		12.7%	12.5%	-0.2pt	13.0%	13.7%	-	0.7pt

主な一過性要因 (為替影響を除く、短信ベース・実質ベースの差)

※詳細は巻末の参考データ「調整項目の内訳」を参照

2022年4Q

▶ 営業利益
補助金等 +0、M&A関連費用 -1

2023年4Q

▶ 営業利益
補助金等 -2、M&A関連費用 -5

主な増減要因

<売上収益>

- 汎用 : 小売り向けは市場要因を背景に数量が横ばいにとどまるも、製品値上げやプロ向け販売の好調により、増収
- 塗料周辺: 既存事業は軟調な市況の影響を受けるも、現地の小規模な事業買収により、増収

<営業利益>

粗利率の改善やマーケティング活動費の計上時期を2024年上期にずらしたことで、増益

2-7. DGL (欧州)

(億円)

	短信ベース			実質ベース			
	2022年 4Q	2023年 4Q	YoY (%)	2022年 4Q	2023年 4Q	YoY (額)	YoY (%)
汎用	235	269	14.6%	235	243	9	3.8%
売上収益 塗料周辺	42	71	67.5%	42	43	1	1.6%
合計	277	340	22.7%	277	287	9	3.4%
営業利益	-3	-8	-	-3	-0	3	-
営業利益率	-1.1%	-2.4%	-1.3pt	-1.1%	-0.1%	-	1.0pt
営業利益率*	0.5%	-0.4%	-0.9pt	0.5%	1.5%	-	1.0pt

主な一過性要因 (為替影響を除く、短信ベース・実質ベースの差)

※詳細は巻末の参考データ「調整項目の内訳」を参照

2022年4Q

-

2023年4Q

- ▶売上収益
NPT社の新規連結影響 +24
- ▶営業利益
NPT社の新規連結影響 (PPA (一過性費用) 含む) -0
Craig & Roseにおける減損損失 -6、M&A関連費用 -1

主な増減要因

<売上収益>

- 汎用 : 軟調な市場の影響を受けてフランスや英国で販売数量が伸び悩むも、南中欧諸国で販売が伸びたことで、増収
- 塗料周辺: ETICS事業の伸長により、小幅増収

<営業利益>

欧州の冬季シーズン到来による季節性要因も、粗利率の改善により、赤字幅縮小

2-8. 米州

(億円)

		短信ベース			実質ベース			
		2022年 4Q	2023年 4Q	YoY (%)	2022年 4Q	2023年 4Q	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	自動車用	86	114	32.6%	86	107	21	24.8%
	汎用	158	165	4.1%	158	158	-0	-0.2%
	ファインケミカル	5	5	10.6%	5	5	0	5.6%
	合計	249	284	14.0%	249	270	21	8.6%
営業利益		8	16	95.0%	8	15	7	89.9%
営業利益率		3.3%	5.7%	2.4pt	3.3%	5.7%	-	2.4pt

主な一過性要因 (為替影響を除く、短信ベース・実質ベースの差)

※詳細は巻末の参考データ「調整項目の内訳」を参照

2022年4Q

-

2023年4Q

-

主な増減要因

<売上収益>

- 自動車用: 日系自動車メーカーの大幅増産や製品値上げの浸透などにより、増収 (米州全体の生産台数は前年同期比+4%※)
- 汎用 : 米国経済や住宅市場の低迷の影響を受けたものの、降雨の影響が降水量、日数ともに例年よりも少なかったことから、前期並み

<営業利益>

自動車用の増収効果や製品値上げの浸透に伴う原材料費率の改善、汎用の販管費削減などにより、増益

2-9. 主要セグメントの四半期業績推移

(ご参考) 基本的な季節性 ※市況ベース

		需要高 ←				→ 需要低				
日本	汎用	4Q	>	2Q	>	3Q	>	1Q		寒気が強まる1Qと、猛暑日が増える3Qは工事が減少するため、需要が低下する傾向
NIPSEA中国	TUC	3Q	>	2Q	>	1Q	>	4Q		春節に当たる1Qと冬季シーズンが到来する4Qは需要が低迷
	TUB	3Q	=	2Q	>	4Q	>	1Q		春節に当たる1Qと冬季シーズンが到来する4Qは需要が低迷
NIPSEA中国以外	PT Nipsea社 (インドネシア)	1Q	>	4Q	>	3Q	>	2Q		5月の国民祝日 (Hari Raya Idul Fitri) に当たる2Qは需要が低迷する一方、1Qは駆け込み需要が発生
	Betek Boya社 (トルコ)	3Q	>	2Q	>	4Q	>	1Q		天候に恵まれやすい3Qと2Qは需要が増加
DGL (太平洋)	汎用	3Q	=	4Q	>	1Q	=	2Q		3Q・4Qは春季・夏季シーズンにより、需要増加
DGL (欧州)	汎用	2Q	>	3Q	>	1Q	>	4Q		1Qと4Qは冬季シーズンにより、需要低迷
米州	汎用	2Q	>	3Q	>	4Q	or	1Q		天候に恵まれやすい2Qと3Qは需要が増加。4Qと1Qは降雨の影響を受けやすい

四半期業績推移 (短信ベース) ・前四半期比分析 ※セグメント別の売上収益・営業利益の推移は、巻末の「参考データ」を参照

(億円)	2022年 3Q		2022年 4Q		2023年 3Q		2023年 4Q		主な増減要因 (前四半期比)
	売上収益	営業利益	売上収益	営業利益	売上収益	営業利益	売上収益	営業利益	
日本	472	18	513	10	497	45	545	67	季節性要因に伴う増収効果により増益
NIPSEA中国	1,307	190	1,022	97	1,358	185	1,097	98	季節性要因により、減収減益
NIPSEA中国以外	682	87	674	129	831	137	700	135	季節性要因により、減収減益
PT Nipsea社 (インドネシア)	136	39	137	54	147	47	161	55	全事業の成長と原材料費率の改善により、増益
Betek Boya社 (トルコ)	201	11	168	28	295	32	122	9	地震と選挙の影響で2Q後半に納品できなかった注文が期ズレで売上計上された3Qからの反動減に伴い減益
DGL (太平洋)	550	78	556	67	592	73	602	71	現地で実施した小規模な事業買収に伴う一時費用の計上などにより、減益
DGL (欧州)	295	15	277	-3	363	26	340	-8	欧州の冬季シーズン到来に伴う季節性要因やCraig & Roseにおける減損損失により、赤字
米州	273	22	249	8	288	21	284	16	主に汎用の季節性要因により、減益

3. 2023年通期決算

3-1. 決算ハイライト (連結)

(億円)

	短信ベース			実質ベース			
	2022年 通期 ※1	2023年 通期	YoY (%)	2022年 通期 ※1	2023年 通期	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	13,090	14,426	10.2%	13,080	14,183	1,103	8.4%
営業利益	1,119	1,687	50.8%	1,216	1,577	361	29.7%
営業利益率	8.5%	11.7%	3.2pt	9.3%	11.1%	-	1.8pt
EBITDA	1,599	2,220	38.9%	-	-	-	-
EBITDAマージン	12.2%	15.4%	3.2pt	-	-	-	-
税引前利益	1,045	1,615	54.6%	1,142	1,468	326	28.5%
当期利益※2	794	1,185	49.2%	871	1,064	193	22.1%

3-2. 決算ハイライト (セグメント別)

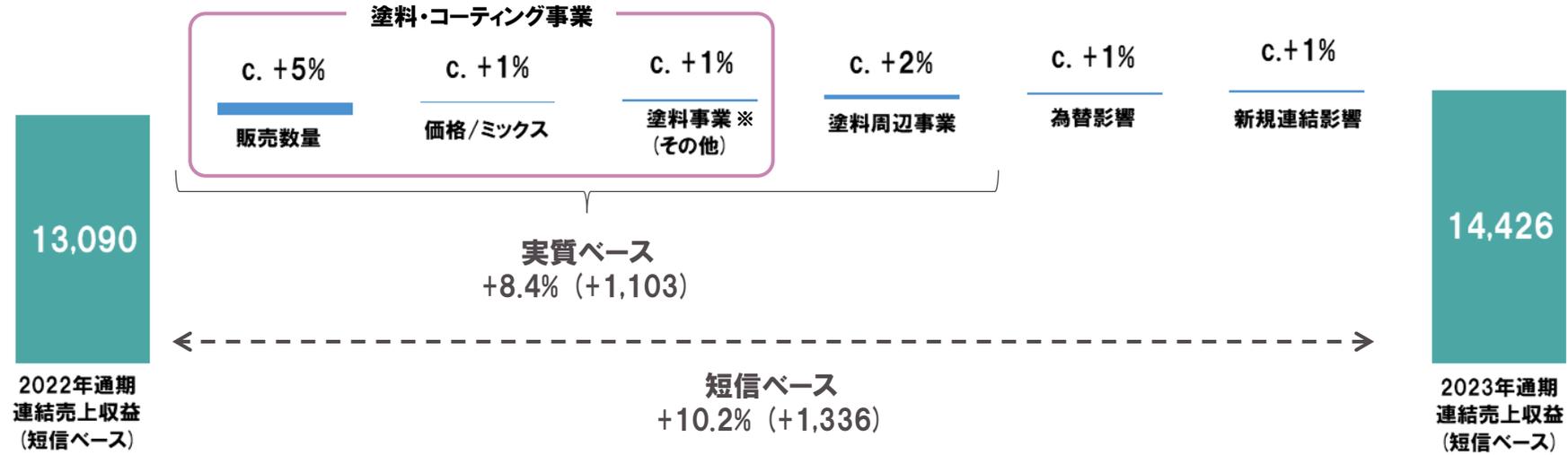
(億円)

		短信ベース			実質ベース			
		2022年 通期 [※]	2023年 通期	YoY (%)	2022年 通期 [※]	2023年 通期	YoY (額)	YoY (%)
日本	売上収益	1,861	2,015	8.3%	1,861	2,007	147	7.9%
	営業利益	53	192	261.9%	80	190	110	138.0%
NIPSEA	売上収益	7,085	7,715	8.9%	7,075	7,859	784	11.1%
	営業利益	727	1,104	51.8%	797	1,021	224	28.0%
DuluxGroup	売上収益	3,149	3,604	14.4%	3,149	3,302	153	4.8%
	営業利益	297	346	16.7%	314	327	13	4.2%
米州	売上収益	995	1,092	9.7%	995	1,015	20	2.0%
	営業利益	81	71	-11.5%	63	66	4	5.8%
調整	売上収益	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-39	-26	-	-39	-29	10	-
合計	売上収益	13,090	14,426	10.2%	13,080	14,183	1,103	8.4%
	営業利益	1,119	1,687	50.8%	1,216	1,577	361	29.7%

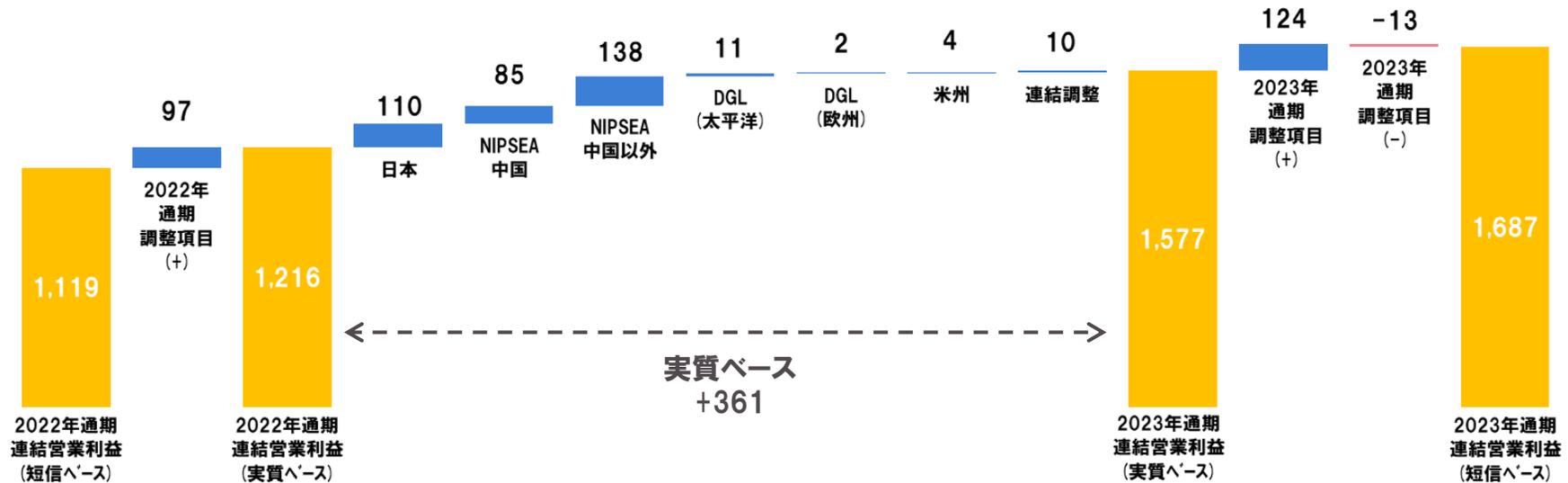
3-3. 売上収益・営業利益分析

(億円)

売上収益



営業利益



3-4. 日本・NIPSEA中国

日本

(億円)

	短信ベース			実質ベース				
	2022年 通期	2023年 通期	YoY (%)	2022年 通期	2023年 通期	YoY (額)	YoY (%)	
売上収益	自動車用	351	421	20.1%	351	421	71	20.1%
	汎用	478	485	1.5%	478	485	7	1.5%
	工業用	400	397	-0.8%	400	397	-3	-0.8%
	ファインケミカル	86	89	3.5%	86	89	3	3.5%
	その他 ^{※1}	545	622	14.1%	545	614	69	12.7%
	合計	1,861	2,015	8.3%	1,861	2,007	147	7.9%
営業利益	53	192	261.9%	80	190	110	138.0%	
営業利益率	2.8%	9.5%	6.7pt	4.3%	9.5%	-	5.2pt	

NIPSEA中国

	短信ベース			実質ベース				
	2022年 通期	2023年 通期	YoY (%)	2022年 通期	2023年 通期	YoY (額)	YoY (%)	
売上収益	自動車用	501	504	0.6%	494	494	-1	-0.1%
	汎用	3,742	4,082	9.1%	3,739	3,995	256	6.8%
	工業用	241	222	-8.1%	241	217	-24	-9.9%
	その他 ^{※2}	24	20	-16.1%	24	19	-4	-17.7%
	合計	4,507	4,827	7.1%	4,498	4,725	227	5.1%
営業利益	349	602	72.3%	420	505	85	20.3%	
営業利益率	7.8%	12.5%	4.7pt	9.3%	10.7%	-	1.4pt	

3-5. NIPSEA中国以外・PT Nipsea社 (インドネシア)・Betek Boya社 (トルコ)

(億円)

NIPSEA中国以外^{※1}

※PT Nipsea社 (インドネシア)、Betek Boya社 (トルコ) の業績を含む

	短信ベース			実質ベース			
	2022年 通期	2023年 通期	YoY (%)	2022年 通期	2023年 通期	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	2,578	2,888	12.0%	2,578	3,134	557	21.6%
営業利益	378	502	33.0%	378	516	138	36.6%
営業利益率	14.6%	17.4%	2.7pt	14.6%	16.5%	-	1.8pt

PT Nipsea社 (インドネシア)

	短信ベース			実質ベース			
	2022年 通期	2023年 通期	YoY (%)	2022年 通期	2023年 通期	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	523	609	16.3%	523	576	53	10.1%
営業利益	167	200	19.9%	167	189	22	13.4%
営業利益率	31.9%	32.9%	1.0pt	31.9%	32.9%	-	1.0pt
営業利益率 ^{※2}	32.4%	33.3%	0.9pt	32.4%	33.3%	-	0.9pt

Betek Boya社 (トルコ)^{※1}

	短信ベース			実質ベース			
	2022年 通期	2023年 通期	YoY (%)	2022年 通期	2023年 通期	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	705	752	6.7%	705	1,109	405	57.4%
営業利益	61	82	33.8%	61	118	57	93.5%
営業利益率	8.7%	10.9%	2.2pt	8.7%	10.7%	-	2.0pt

3-6. DGL (太平洋)・DGL (欧州)

DGL (太平洋)

(億円)

		短信ベース			実質ベース			
		2022年 通期	2023年 通期	YoY (%)	2022年 通期	2023年 通期	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	汎用	1,046	1,134	8.4%	1,046	1,104	58	5.6%
	工業用	91	96	5.2%	91	93	2	2.5%
	塗料周辺	899	995	10.7%	899	969	70	7.8%
	合計	2,036	2,225	9.3%	2,036	2,167	131	6.4%
営業利益		261	285	9.3%	263	274	11	4.2%
営業利益率		12.8%	12.8%	0.0pt	12.9%	12.6%	-	-0.3pt
営業利益率 ^{※1}		13.5%	13.6%	0.1pt	13.6%	13.4%	-	-0.2pt

DGL (欧州)

		短信ベース			実質ベース			
		2022年 通期 ^{※2}	2023年 通期	YoY (%)	2022年 通期 ^{※2}	2023年 通期	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	汎用	953	1,129	18.5%	953	973	19	2.0%
	塗料周辺	159	250	56.6%	159	162	3	1.8%
	合計	1,113	1,379	23.9%	1,113	1,135	22	2.0%
営業利益		36	61	70.4%	51	54	2	4.2%
営業利益率		3.2%	4.4%	1.2pt	4.6%	4.7%	-	0.1pt
営業利益率 ^{※1}		6.1%	6.0%	-0.2pt	6.1%	6.2%	-	0.1pt

3-7. 米州

米州

(億円)

	短信ベース			実質ベース			
	2022年 通期	2023年 通期	YoY (%)	2022年 通期	2023年 通期	YoY (額)	YoY (%)
自動車用	323	409	26.7%	323	377	54	16.7%
汎用	657	664	1.1%	657	621	-36	-5.4%
ファインケミカル	15	18	17.0%	15	17	1	9.5%
合計	995	1,092	9.7%	995	1,015	20	2.0%
営業利益	81	71	-11.5%	63	66	4	5.8%
営業利益率	8.1%	6.5%	-1.6pt	6.3%	6.6%	-	0.2pt

〈お問い合わせ先〉

日本ペイントホールディングス株式会社 インベスターリレーション部

TEL +81 (0) 50-3131-7419 Email ir_kouhou@nipponpaint.jp

本資料は、作成時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして実際の業績等は、これらと異なる可能性があります。
万一この情報に基づいて被ったいかなる損害につきましても当社および情報提供者は一切責任を負わないことをご承知おきください。

2023年12月期 第4四半期決算説明資料 参考データ

2024年2月14日
日本ペイントホールディングス株式会社

-目次-

1. 連結業績・財務データ推移	2
2. セグメント別 売上収益・営業利益推移	3
3. DuluxGroup社・Betek Boya社・PT Nipsea社 売上収益・営業利益推移	5
4. 調整項目の内訳 (第4四半期 FY2022 vs FY2023)	6
5. 調整項目の内訳 (通期 FY2022 vs FY2023)	8

※各地域の市況データは、当社IRサイト「グローバル市況データ」ページをご覧ください

▶グローバル市況データ <https://www.nipponpaint-holdings.com/ir/results/market/>

1. 連結業績・財務データ推移

【連結業績】

(億円)	2021年 ^{※1}					2022年 ^{※2}					2023年				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上収益	2,227	2,591	2,545	2,620	9,983	2,851	3,370	3,579	3,291	13,090	3,302	3,627	3,930	3,567	14,426
営業利益	247	243	171	215	876	219	202	397	301	1,119	349	488	479	371	1,687
営業利益率	11.1%	9.4%	6.7%	8.2%	8.8%	7.7%	6.0%	11.1%	9.1%	8.5%	10.6%	13.5%	12.2%	10.4%	11.7%
四半期利益/当期利益 ^{※3}	164	175	148	179	666	132	137	277	247	794	253	356	325	250	1,185

【1株当たり情報・主要な経営指標】

	2021年 ^{※1}					2022年 ^{※2}					2023年				
	3月末	6月末	9月末	12月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末	12月末
EPS (円)	7.62	14.82	21.78	29.41	29.41	6.11	12.16	23.50	33.82	33.82	10.79	25.93	39.79	50.45	50.45
1株当たり配当金 (円) ^{※4}	-	5.00	-	5.00	5.00	-	5.00	-	6.00	6.00	-	6.00	-	8.00	8.00
親会社所有者帰属持分比率 (%)	48.2	47.9	48.1	49.1	49.1	45.3	46.4	47.0	47.0	47.0	48.2	50.1	50.3	50.1	50.1
ネット・デット ^{※5} (億円)	4,400	4,418	4,377	4,293	4,293	6,317	6,433	6,091	5,744	5,744	5,986	5,491	5,365	4,844	4,844

【設備投資額・減価償却費・研究開発費】

(億円)	2021年 ^{※1}					2022年 ^{※2}					2023年					
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	
設備投資額	有形固定資産	88	105	124	138	455	114	113	130	106	462	78	114	81	201	474
	無形資産	9	9	2	26	47	12	3	11	9	36	14	2	2	7	25
	合計	97	115	126	164	502	126	116	141	115	498	92	115	84	208	499
減価償却費	有形固定資産	67	68	68	71	274	82	85	98	99	364	93	99	113	107	412
	無形資産	17	18	16	16	67	26	26	28	27	107	27	28	24	32	111
	合計	84	86	84	88	341	107	111	126	126	471	120	127	137	138	523
研究開発費	56	56	58	77	248	62	72	73	74	281	69	73	78	80	300	

※1 ①欧州自動車用事業・インド事業に関しウットラムへの譲渡(2021年8月10日発表)に伴い非継続事業へ分類したこと、②2021年4Qよりクラウドコンピューティング契約に関する会計方針を変更したこと、
③PT Nipsea社(インドネシア)においてPPAが確定したことに伴い、2021年1Q・2Qの遡及修正を実施。②に伴い、2021年3Qの遡及修正を実施

※2 Cromology社とJUB社においてPPAが確定したことに伴い、2022年1Q・2Q・3Q・4Qの遡及修正を実施

※3 親会社の所有者に帰属する四半期利益/当期利益

※4 2021年中間配当は創業140周年記念配当1円を含む

※5 ネット・デット=社債及び借入金(流動・非流動)+その他の金融負債(流動・非流動)-現金及び現金同等物-その他の金融資産(流動)

2. セグメント別 売上収益・営業利益推移

※旧セグメントの業績推移は、当社IRサイト「セグメント別データ」ページをご覧ください ▶セグメント別データ <https://www.nipponpaint-holdings.com/ir/results/segment/>

(億円)		2021年 ^{※1}					2022年 ^{※2}					2023年				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
日本	自動車用	102	85	76	89	353	87	74	91	100	351	104	100	105	112	421
	汎用(建築・重防食)	99	119	114	121	454	104	128	119	127	478	111	127	120	127	485
	工業用	90	96	96	100	381	91	102	102	105	400	93	98	101	105	397
	ファインケミカル	23	24	20	18	84	20	23	23	21	86	20	22	24	23	89
	その他 ^{※3}	112	115	117	123	468	117	130	137	160	545	141	156	146	178	622
	売上収益	426	439	423	451	1,740	418	457	472	513	1,861	470	503	497	545	2,015
	営業利益	43	28	12	13	95	3	22	18	10	53	26	53	45	67	192
営業利益率	10.0%	6.4%	2.8%	2.9%	5.5%	0.7%	4.9%	3.8%	1.9%	2.8%	5.6%	10.6%	9.1%	12.2%	9.5%	
一過性要因 ^{※4}	-	-	-1	-0	-1	-5	-	-	-22	-27	0	-	-	-	0	
DuluxGroup	汎用	215	216	220	253	904	443	517	514	526	1,999	531	574	579	580	2,263
	工業用	16	19	19	20	74	19	23	25	24	91	20	24	26	26	96
	塗料周辺	184	192	197	212	784	218	251	306	283	1,058	266	292	351	336	1,245
	売上収益	415	427	436	485	1,762	680	791	845	833	3,149	817	890	955	942	3,604
	営業利益	57	53	51	29	190	53	87	92	64	297	73	112	98	63	346
	営業利益率	13.8%	12.4%	11.7%	6.0%	10.8%	7.8%	11.0%	10.9%	7.7%	9.4%	8.9%	12.6%	10.3%	6.7%	9.6%
	一過性要因 ^{※4}	-	-	-4	-4	-8	-20	-3	7	-1	-17	-0	13	-2	-15	-4

■DuluxGroup内訳^{※5}

DGL (太平洋)	汎用	215	216	220	253	904	236	245	273	291	1,046	267	265	291	311	1,134
	工業用	16	19	19	20	74	19	23	25	24	91	20	24	26	26	96
	塗料周辺	184	192	197	212	784	191	215	252	241	899	219	236	275	265	995
	売上収益	415	427	436	485	1,762	447	483	550	556	2,036	507	525	592	602	2,225
	営業利益	57	53	51	29	190	56	60	78	67	261	63	78	73	71	285
	営業利益率	13.8%	12.4%	11.7%	6.0%	10.8%	12.5%	12.5%	14.1%	12.1%	12.8%	12.4%	14.9%	12.3%	11.8%	12.8%
一過性要因 ^{※4}	-	-	-4	-4	-8	-9	-2	10	-1	-2	-0	13	-2	-7	4	
DGL (欧州)	汎用	非開示					207	271	241	235	953	264	308	288	269	1,129
	塗料周辺	非開示					27	36	54	42	159	47	56	76	71	250
	売上収益	非開示					234	307	295	277	1,113	311	365	363	340	1,379
	営業利益	非開示					-3	27	15	-3	36	10	34	26	-8	61
	営業利益率	非開示					-1.3%	8.8%	5.0%	-1.1%	3.2%	3.2%	9.2%	7.1%	-2.4%	4.4%
	一過性要因 ^{※4}	非開示					-11	-1	-3	-	-16	-	-0	-0	-8	-8

※1 ①欧州自動車用事業・インド事業に関しウットラムへの譲渡(2021年8月10日発表)に伴い非継続事業へ分類したこと、②2021年4Qよりクラウドコンピューティング契約に関する会計方針を変更したこと、
③PT Nipsea社(インドネシア)においてPPAが確定したこと、④2022年1Qよりセグメント区分を変更したことに伴い、2021年1Q・2Qの遡及修正を実施。②、④に伴い、2021年3Qの遡及修正を実施。
④に伴い2021年4Q・通期の遡及修正を実施

※2 Cromology社とJUB社においてPPAが確定したことに伴い、2022年1Q・2Q・3Q・4Qの遡及修正を実施

※3 船舶(海外を含む)・自動車補修等の事業を含む

※4 一過性要因として、従来開示してきた調整項目のうち、補助金・保険金他(補助金収入・保険金収入・固定資産売却益・国内再編プロジェクト・和解金収入)、M&A関連費用、PPAに伴う一過性費用、減損損失、貸倒引当金、条件付対価の公正価値変動の合計金額を掲載

※5 2023年3Qより、DuluxGroupの開示区分をDGL(太平洋)、DGL(欧州)に変更したことに伴い、2022年、2023年1Q・2Qの遡及修正を実施。
2021年のDGL(太平洋)はDuluxGroup連結の数値。また、DGL(欧州)は、Cromology社、JUB社、NPT社、Craig & Rose、Maison Decoの各事業を含む

2. セグメント別 売上収益・営業利益推移

※旧セグメントの業績推移は、当社IRサイト「セグメント別データ」ページをご覧ください ▶セグメント別データ <https://www.nipponpaint-holdings.com/ir/results/segment/>

(億円)		2021年 ^{※1}					2022年 ^{※2}					2023年				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
NIPSEA ^{※5}	自動車用	186	184	160	210	741	212	203	245	305	965	218	240	255	280	993
	汎用(建築・重防食)	855	1,122	1,144	1,074	4,195	1,118	1,402	1,497	1,123	5,140	1,323	1,464	1,625	1,272	5,684
	工業用	89	104	99	101	393	94	115	108	146	463	97	101	113	99	409
	ファインケミカル	16	17	16	19	68	21	20	22	24	87	21	23	26	25	95
	その他 ^{※3}	26	28	26	34	115	29	35	37	38	138	37	51	49	51	188
	塗料周辺	36	63	48	58	205	63	89	80	60	292	84	69	123	70	346
	売上収益	1,208	1,518	1,493	1,496	5,716	1,536	1,865	1,989	1,696	7,085	1,780	1,949	2,190	1,797	7,715
	営業利益	195	177	121	196	688	165	59	277	226	727	246	303	322	233	1,104
営業利益率	16.1%	11.6%	8.1%	13.1%	12.0%	10.7%	3.2%	13.9%	13.3%	10.3%	13.8%	15.6%	14.7%	13.0%	14.3%	
一過性要因 ^{※4}	-11	4	-25	13	-20	4	-110	33	4	-70	3	56	6	20	85	

■NIPSEA内訳

NIPSEA 中国	自動車用	93	98	86	107	384	110	100	119	173	501	96	128	131	149	504
	汎用(建築・重防食)	573	850	921	781	3,124	793	1,049	1,119	781	3,742	932	1,095	1,166	888	4,082
	工業用	57	71	64	65	257	54	62	63	63	241	52	58	57	55	222
	その他 ^{※3}	6	7	5	7	26	6	5	6	6	24	5	6	5	5	20
	売上収益	729	1,025	1,076	960	3,791	963	1,216	1,307	1,022	4,507	1,085	1,287	1,358	1,097	4,827
	営業利益	94	100	72	92	359	80	-18	190	97	349	142	176	185	98	602
営業利益率	12.8%	9.8%	6.7%	9.6%	9.5%	8.3%	-1.4%	14.6%	9.5%	7.8%	13.1%	13.7%	13.6%	8.9%	12.5%	
一過性要因 ^{※4}	2	4	-25	13	-6	4	-110	33	4	-70	3	56	6	20	85	
NIPSEA 中国以外 ^{※5}	売上収益	479	493	417	536	1,925	573	648	682	674	2,578	695	662	831	700	2,888
	営業利益	101	76	49	103	330	85	76	87	129	378	103	127	137	135	502
	営業利益率	21.1%	15.5%	11.7%	19.3%	17.1%	14.9%	11.8%	12.8%	19.1%	14.6%	14.9%	19.2%	16.5%	19.3%	17.4%
	一過性要因 ^{※4}	-14	-	-	-	-14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
米州	自動車用	62	61	55	55	233	70	76	91	86	323	92	99	105	114	409
	汎用(建築・重防食)	112	143	134	129	518	143	178	178	158	657	138	182	179	165	664
	ファインケミカル	3	3	2	4	13	4	3	4	5	15	4	4	4	5	18
	売上収益	177	207	192	188	764	216	257	273	249	995	234	285	288	284	1,092
	営業利益	9	18	12	-3	36	9	42	22	8	81	7	27	21	16	71
	営業利益率	5.2%	8.8%	6.2%	-1.8%	4.7%	4.0%	16.3%	8.0%	3.3%	8.1%	3.2%	9.5%	7.2%	5.7%	6.5%
一過性要因 ^{※4}	-	-	-	-	-	-	16	2	0	18	-	-	-	-	-	
調整	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-57	-33	-25	-19	-134	-10	-8	-12	-8	-39	-3	-7	-8	-8	-26
	一過性要因 ^{※4}	-26	-10	-	-2	-39	-	-	-	-0	-0	3	-	-	-	3
連結合計	売上収益	2,227	2,591	2,545	2,620	9,983	2,851	3,370	3,579	3,291	13,090	3,302	3,627	3,930	3,567	14,426
	営業利益	247	243	171	215	876	219	202	397	301	1,119	349	488	479	371	1,687
	営業利益率	11.1%	9.4%	6.7%	8.2%	8.8%	7.7%	6.0%	11.1%	9.1%	8.5%	10.6%	13.5%	12.2%	10.4%	11.7%
	一過性要因 ^{※4}	-37	-7	-30	6	-68	-22	-97	42	-20	-97	6	68	4	5	84

- ※1 ①欧州自動車用事業・インド事業に関しウツラムへの譲渡(2021年8月10日発表)に伴い非継続事業へ分類したこと、②2021年4Qよりクラウドコンピューティング契約に関する会計方針を変更したこと、
 ③PT Nipsea社(インドネシア)においてPPAが確定したこと、④2022年1Qよりセグメント区分を変更したことに伴い、2021年1Q・2Qの遡及修正を実施。②、④に伴い、2021年3Qの遡及修正を実施。
 ④に伴い2021年4Q・通期の遡及修正を実施
- ※2 Cromology社とJUB社においてPPAが確定したことに伴い、2022年1Q・2Q・3Q・4Qの遡及修正を実施
- ※3 自動車補修等の事業を含む
- ※4 一過性要因として、従来開示してきた調整項目のうち、補助金・保険金他(補助金収入・保険金収入・固定資産売却益・国内再編プロジェクト・和解金収入)、M&A関連費用、PPAに伴う一過性費用、減損損失、賞引当金、条件付対価の公正価値変動の合計金額を掲載
- ※5 2022年2Qより、トルコ子会社に対する超インフレ会計を適用。2022年、2023年は適用後の数値

3. DuluxGroup社・Betek Boya社・PT Nipsea社 売上収益・営業利益推移

(億円)

		2020年 ^{※1}					2021年 ^{※1}					2022年 ^{※1}					2023年 ^{※1}				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
DuluxGroup	売上収益	318	350	403	412	1,483	415	427	436	485	1,762	680	791	845	833	3,149	817	890	955	942	3,604
	営業利益	33	46	52	22	154	57	53	51	29	190	53	87	92	64	297	73	112	98	63	346
	営業利益率	10.5%	13.2%	13.0%	5.4%	10.4%	13.8%	12.4%	11.7%	6.0%	10.8%	7.8%	11.0%	10.9%	7.7%	9.4%	8.9%	12.6%	10.3%	6.7%	9.6%

■DuluxGroup内訳^{※2}

DGL (太平洋)	売上収益	318	350	403	412	1,483	415	427	436	485	1,762	447	483	550	556	2,036	507	525	592	602	2,225
	営業利益	33	46	52	22	154	57	53	51	29	190	56	60	78	67	261	63	78	73	71	285
	営業利益率	10.5%	13.2%	13.0%	5.4%	10.4%	13.8%	12.4%	11.7%	6.0%	10.8%	12.5%	12.5%	14.1%	12.1%	12.8%	12.4%	14.9%	12.3%	11.8%	12.8%
DGL (欧州)	売上収益	非開示					非開示					234	307	295	277	1,113	311	365	363	340	1,379
	営業利益	非開示					非開示					-3	27	15	-3	36	10	34	26	-8	61
	営業利益率	非開示					非開示					-1.3%	8.8%	5.0%	-1.1%	3.2%	3.2%	9.2%	7.1%	-2.4%	4.4%
Betek Boya社 (トルコ) ^{※3}	売上収益	80	74	113	95	362	114	137	117	123	492	136	200	201	168	705	169	165	295	122	752
	営業利益	10	6	20	13	49	15	15	15	29	75	9	13	11	28	61	2	38	32	9	82
	営業利益率	12.4%	8.3%	18.0%	13.6%	13.6%	13.1%	11.0%	13.2%	23.7%	15.2%	6.4%	6.6%	5.5%	16.8%	8.7%	1.4%	22.8%	11.0%	7.5%	10.9%
PT Nipsea社 (インドネシア)	売上収益	連結前					99	97	81	117	395	131	119	136	137	523	163	138	147	161	609
	営業利益	連結前					25	32	20	41	118	42	32	39	54	167	55	43	47	55	200
	営業利益率	連結前					25.2%	32.3%	24.1%	35.4%	29.7%	31.9%	26.5%	29.0%	39.5%	31.9%	33.9%	31.3%	32.0%	34.0%	32.9%

		1Q	2Q	3Q	通期	1Q	2Q	3Q	通期	1Q	2Q	3Q	通期	1Q	2Q	3Q	通期
為替レート (期中平均)	円/米ドル	109.1	108.2	107.2	106.4	107.1	108.5	109.1	110.4	117.8	124.5	129.5	132.1	133.4	136.5	139.6	141.2
	円/人民元	15.5	15.3	15.3	15.4	16.5	16.8	16.9	17.1	18.6	19.1	19.5	19.5	19.4	19.6	19.7	19.9
	円/豪ドル	70.5	71.1	72.8	73.7	82.6	83.4	82.4	82.7	85.2	88.9	90.7	91.2	91.2	91.6	92.7	93.6
	円/ユーロ	-	-	-	-	-	-	-	-	131.6	135.2	136.6	138.5	144.0	147.9	151.2	153.2
	円/トルコリラ ^{※4}	17.5	16.6	15.8	15.2	14.0	13.5	13.3	12.5	8.4	8.3	7.8	7.1	7.0	5.6	5.5	4.8
	円/インドネシアルピア	-	-	-	-	0.0075	0.0076	0.0076	0.0077	0.0082	0.0086	0.0088	0.0088	0.0089	0.0091	0.0092	0.0093

※1 各社業績は、セグメントベース（内部取引消去後、PPA反映後）を掲載。DGL(欧州)に含まれるCromology社およびJUB社はPPA確定後、NPT社はPPA未確定。
またDuluxGroup社は2019年9月、BetekBoya社は2019年7月、PT Nipsea社は2021年1月、Cromology社は2022年1月、JUB社は2022年6月、NPT社は2023年7月より当社業績に連結

※2 2023年3Qより、DuluxGroupの開示区分をDGL(太平洋)、DGL(欧州)に変更したことに伴い、2022年、2023年1Q・2Qの遡及修正を実施。
2020年・2021年のDGL(太平洋)はDuluxGroup連結の数値。また、DGL(欧州)は、Cromology社、JUB社、NPT社、Craig & Rose、Maison Decoの各事業を含む

※3 セグメント区分の変更により、セグメント間取引がセグメント内取引に変わった影響に伴い、2021年1Q以降の数値に関して遡及修正を実施
また2022年2Qより、トルコ子会社に対する超インフレ会計を適用。2022年、2023年は適用後の数値

※4 超インフレ会計の適用に伴い、2022年以降は期末日レートを適用

4. 調整項目の内訳 (第4四半期 FY2022 vs FY2023)

(億円)		2022年 4Q							2023年 4Q						
		為替影響	補助金等 ^{※1}	M&A 関連費用	減損損失	貸倒 引当金	新規連結 影響	合計	為替影響	補助金等 ^{※1}	M&A 関連費用	減損損失	貸倒 引当金	新規連結 影響	合計
日本	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	汎用 (建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他 ^{※2}	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
	売上収益	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
	営業利益	-	-22	-	-	-	-22	0	-	-	-	-	-	-	0
DuluxGroup	汎用	-	-	-	-	-	-	38	-	-	-	-	-	-	38
	工業用	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	塗料周辺	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	24	-	39	
		売上収益	-	-	-	-	-	54	-	-	-	24	-	78	
		営業利益	-	0	-1	-	-	-1	2	-2	-6	-6	-	-12	
■DuluxGroup内訳															
DGL (太平洋)	汎用	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	12
	工業用	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	塗料周辺	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	11
		売上収益	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	24
		営業利益	-	0	-1	-	-	-1	3	-2	-5	-	-	-4	
DGL (欧州)	汎用	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-	26
	塗料周辺	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	24	-	28	
		売上収益	-	-	-	-	-	30	-	-	-	24	-	54	
		営業利益	-	-	-	-	-	-1	-	-1	-6	-	-0	-8	

※1 補助金等は補助金、保険金収入などを含む

※2 船舶 (海外を含む)・自動車補修等の事業を含む

4. 調整項目の内訳 (第4四半期 FY2022 vs FY2023)

(億円)		2022年 4Q							2023年 4Q						
		為替影響	補助金等 ^{※1}	M&A 関連費用	減損損失	貸倒 引当金	新規連結 影響	合計	為替影響	補助金等 ^{※1}	M&A 関連費用	減損損失	貸倒 引当金	新規連結 影響	合計
NIPSEA	自動車用	22	-	-	-	-	-	22	10	-	-	-	-	-	10
	汎用 (建築・重防食)	-16	-	-	-	-	-	-16	19	-	-	-	-	-	19
	工業用	0	-	-	-	-	-	0	-8	-	-	-	-	-	-8
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
	その他 ^{※2}	0	-	-	-	-	-	0	3	-	-	-	-	-	3
	塗料周辺	-	-	-	-	-	-	-	-33	-	-	-	-	-	-33
	売上収益	6	-	-	-	-	-	6	-7	-	-	-	-	-	-7
営業利益	-	6	-	-	-3	-	4	6	20	-	-	-	-	26	
■NIPSEA内訳															
NIPSEA 中国	自動車用	22	-	-	-	-	-	22	5	-	-	-	-	-	5
	汎用 (建築・重防食)	-16	-	-	-	-	-	-16	38	-	-	-	-	-	38
	工業用	0	-	-	-	-	-	0	2	-	-	-	-	-	2
	その他 ^{※2}	0	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	0
	売上収益	6	-	-	-	-	-	6	46	-	-	-	-	-	46
営業利益	-	6	-	-	-3	-	4	5	20	-	-	-	-	25	
NIPSEA 中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-53	-	-	-	-	-	-53
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
米州	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	7
	汎用 (建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	7
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	0
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	14
営業利益	-	0	-	-	-	-	0	1	-	-	-	-	-	1	
調整	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	-0	-	-	-	-0	-	0	-	-	-	-	-	0
連結合計	売上収益	6	-	-	-	-	6	62	-	-	-	-	24	86	
	営業利益	-	-16	-1	-	-3	-20	9	18	-6	-6	-	-0	15	

※1 補助金等は補助金、保険金収入などを含む

※2 自動車補修等の事業を含む

5. 調整項目の内訳 (通期 FY2022 vs FY2023)

(億円)		2022年 通期							2023年 通期							
		為替影響	補助金等 ^{※1}	M&A 関連費用	減損損失	貸倒 引当金	新規連結 影響	合計	為替影響	補助金等 ^{※1}	M&A 関連費用	減損損失	貸倒 引当金	新規連結 影響	合計	
日本	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	汎用 (建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他 ^{※2}	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	8	
	売上収益	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	8	
	営業利益	-	-27	-	-	-	-	-27	1	0	-	-	-	-	1	
DuluxGroup	汎用	-	-	-	-	-	-	-	126	-	-	-	-	60	186	
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	
	塗料周辺	-	-	-	-	-	-	-	42	-	-	-	-	71	113	
		売上収益	-	-	-	-	-	-	171	-	-	-	-	131	302	
		営業利益	-	9	-11	-	-	-16	-17	12	9	-7	-6	-	10	19
■DuluxGroup内訳																
DGL (太平洋)	汎用	-	-	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	30	
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	
	塗料周辺	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	26	
		売上収益	-	-	-	-	-	-	58	-	-	-	-	-	58	
		営業利益	-	9	-11	-	-	-	-2	7	9	-5	-	-	12	
DGL (欧州)	汎用	-	-	-	-	-	-	-	97	-	-	-	-	60	157	
	塗料周辺	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	71	87	
		売上収益	-	-	-	-	-	-	113	-	-	-	-	131	244	
		営業利益	-	-	-	-	-	-16	-16	5	-	-2	-6	-	10	7

※1 補助金等は補助金、保険金収入、固定資産売却益、NPCS設立に伴う登録免許税、和解金収入などを含む

※2 船舶 (海外を含む)・自動車補修等の事業を含む

5. 調整項目の内訳 (通期 FY2022 vs FY2023)

(億円)		2022年 通期							2023年 通期						
		為替影響	補助金等 ^{※1}	M&A 関連費用	減損損失	貸倒 引当金	新規連結 影響	合計	為替影響	補助金等 ^{※1}	M&A 関連費用	減損損失	貸倒 引当金	新規連結 影響	合計
NIPSEA	自動車用	7	-	-	-	-	-	7	30	-	-	-	-	-	30
	汎用 (建築・重防食)	2	-	-	-	-	-	2	-33	-	-	-	-	-	-33
	工業用	1	-	-	-	-	-	1	-28	-	-	-	-	-	-28
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	6
	その他 ^{※2}	0	-	-	-	-	-	0	11	-	-	-	-	-	11
	塗料周辺	-	-	-	-	-	-	-	-129	-	-	-	-	-	-129
	売上収益	10	-	-	-	-	-	10	-144	-	-	-	-	-	-144
営業利益	-	48	-	-	-118	-	-70	-2	85	-	-	-	-	83	
■NIPSEA内訳															
NIPSEA 中国	自動車用	7	-	-	-	-	-	7	11	-	-	-	-	-	11
	汎用 (建築・重防食)	2	-	-	-	-	-	2	87	-	-	-	-	-	87
	工業用	1	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	5
	その他 ^{※2}	0	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	0
	売上収益	10	-	-	-	-	-	10	103	-	-	-	-	-	103
営業利益	-	48	-	-	-118	-	-70	12	85	-	-	-	-	97	
NIPSEA 中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-247	-	-	-	-	-	-247
営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-14	-	-	-	-	-	-14	
米州	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	33	-	-	-	-	-	33
	汎用 (建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	43	-	-	-	-	-	43
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	77	-	-	-	-	-	77
営業利益	-	18	-	-	-	-	18	5	-	-	-	-	-	5	
調整	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	-0	-	-	-	-0	-0	3	-	-	-	-	-	3
連結合計	売上収益	10	-	-	-	-	10	111	-	-	-	-	131	243	
	営業利益	-	48	-11	-	-118	-97	16	98	-7	-6	-	10	111	

※1 補助金等は補助金、保険金収入、固定資産売却益、NPCS設立に伴う登録免許税、和解金収入などを含む

※2 自動車補修等の事業を含む